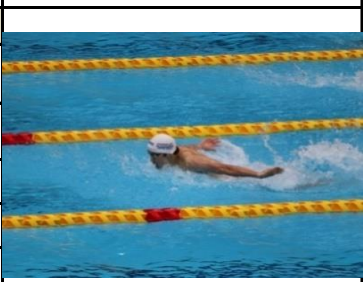



就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	てらかど げんき	性別	生年月日・年齢	
氏名	寺門 弦輝	男	2003年1月6日	
競技名／種別(種目)	水泳／競泳(バタフライ)	21	歳	
出身地	茨城県日立市			
現住所	千葉県習志野市			
所属先	セントラルスポーツ/日本大学			
練習場所	セントラルフィットネスクラブ谷津/国立スポーツ科学センター			

【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2021	3	昭和学院高等学校 卒業
2021	4	日本大学スポーツ科学部競技スポーツ学科 入学
2025	3	日本大学スポーツ科学部競技スポーツ学科 卒業見込み

■免許・資格

--	--

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2019	9	第10回アジアエイジグループ選手権大会	200mバタフライ 1位
2023	8	第31回ワールドユニバーシティゲームズ(中国/成都)	200mバタフライ 4位/4×200mフリーリレー 1位
2024	7	第33回オリンピック競技大会	代表内定

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2023	8	第99回日本学生選手権水泳競技大会	100mバタフライ 1位, 200mバタフライ 2位
2023	9	特別国民体育大会	200m個人メドレー 1位
2023	10	第65回日本選手権(25m)水泳競技大会	200mバタフライ 1位
2024	3	国際大会代表選手選考会	200mバタフライ 1位, 100mバタフライ 3位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私には、競泳競技を通じて身につけた強みが2つあります。

1つ目は、自身を客観視して分析できることです。高校入学を機に、親元を離れて寮生活を始め、競技に直向きに取り組んでまいりました。競技はもちろん、食生活に関しても自分で考える状況に身を置いてきました。高校生の時は成長期ということもあり、自分の好きなように生活をして成績は向上しましたが、大学生になるにつれて結果に苦しむことが多くなりました。その時にコーチや先輩方、管理栄養士の方からアドバイスをいただき、一度自分を客観視することで練習や食生活に対する課題を発見し、改善するための道を切り開くことができました。課題に直面した時に一度冷静になり、対処する力が身についたと考えております。

2つ目は、目標に対する努力の継続を楽しむことができることです。以前まで練習と試合の結果が一致せず、悩み、苦しんでいました。練習で勝っていても、試合では負けることが多くありました。それに悩み、考えていた時、競泳を『楽しむ』という一番大事な気持ちを忘れていたことに気がつきました。それからは苦しい練習に対しても、緊張する試合の一番の場面でも、前向きに楽しむことができるようになり、思い描く結果を徐々に残せるようになりました。楽しむことが心に余裕生み、良い結果に繋がることを実感しました。

以上、2つの強みを活かし、3月の選考会ではパリ五輪代表権を勝ち取ることができました。この2つの強みはどのような職場においても求められるものだと考えております。これらを活かして必ず企業に貢献し、競技者としてだけでなく社会人としても成長できるよう日々努力してまいります。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	どのようなお仕事も一生懸命取り組ませていただきます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	競技を最優先した勤務を希望します(勤務日数や時間については相談させていただきます)。